

開講学科	基礎教育センター	前橋工科大学 シラバス			
科目名	英語 E	標準対象年次	選択/必修	科目コード	
		2・3年次	選択必修	前期 11002402	
担当教員	野口 弥恵子	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	前	水曜日	3時限
授業の教育目的・目標	広汎な知識体系への関心を喚起し、幅広い教養と豊かな人間性の涵養を図るとともに、工学の専門教育に必要な基礎的学力、思考力ならびに表現力などの修得を目標とします。				
学科の学習・教育目標との関係	外国語学習を通して異文化理解とコミュニケーション能力の伸長を図る。				
キーワード	プレゼンテーション、スピーキング、リスニング、ライティング、ペア/グループワーク、コミュニケーション、スライド作成				
授業の概要	英語によるプレゼンテーション能力を養成します。現代では学会でもビジネスでも、人前で英語を使いながら自分の意見を訴えたり、物を宣伝したり、内容を説明したりする場面が増えました。それに備え、効果的なプレゼンテーション・スキルについて学び、演習を通して実践的な英語プレゼンテーションを実施します。(English Presentation)				
授業の計画	第1回： イントロダクション、授業説明、発音の基礎練習、英語による自己紹介 第2回： 発音の基礎練習、英語によるプレゼンの基礎、The Physical Message (pg. 7-8) 第3回： Posture and Eye Contact, Informative Speech (pg. 9-24) 第4回： Group Work 第5回： 1 st Presentation: Informative Speech 第6回： Voice Inflection, Demonstration Speech (pg. 25-35) 第7回： Demonstration Speech, The Visual Message (pg. 36-48) 第8回： Speech Preparation (pg. 49-56) 第9回： 小テスト実施、Group Work 第10回： Group Work 第11回： 2 nd Presentation: Effective Visual Speech 第12回： Review Textbook (pg. 7-56), Review Pronunciation 第13回： Group Work 第14回： Group Work 第15回： 3 rd Presentation: Informative Speech with Effective Visuals				
受講条件・関連科目	2年生以上の履修を受け付けます。また、履修希望者が多い場合は人数制限をかける場合があるので、第1回には必ず出席して下さい。				
授業方法	英語で短いスピーチから本格的な長いプレゼンテーションまで段階的に実施します。また、ペア・ワークやロール・プレイなど活発なアクティビティを通してコミュニケーション能力を養います。資料作りの後、パワーポイントを使ったプレゼンテーションを実践的に行い、英語の発話力とプレゼンテーションの基礎知識を確認します。				
テキスト・参考書	(テキスト)・Speaking of Speech - New Edition - (スピーチコミュニケーションのコツ) David Harrington (デービッド・ハリントン) Charles LeBeau (チャールズ・ルポー) 2011年 マクミラン・ランゲージハウス ISBN: 978-4-7773-6271-4 ・以下のオンライン辞書(無料)をお勧めします: https://ejje.weblio.jp/ (Weblio 英和・和英辞典) https://eow.alc.co.jp/ (ALC 英辞郎 英和・和英辞典) https://dictionary.cambridge.org/dictionary/ (Cambridge Dictionary 英英辞典) www.merriam-webster.com (Merriam-Webster Dictionary 英英辞典) www.thesaurus.com (Thesaurus 英英類語辞典)				
成績評価	英語プレゼンテーションと実施時のレポート(75%) ; 小テスト×1回(15%) ; 受講態度・参加度(10%) 注意事項(履修者数に応じて評価方法を変更する可能性があります。以下の「履修上の注意」をよく読んで下さい。)				

履修上の注意

- ・履修者数を見てからプレゼンテーションの実施方法、及び評価方法を変える可能性があります。従って、授業中のアナウンスに注意して下さい。
- ・毎回授業の開始時に出席を取ります。
- ・講義中や自習時に辞書（英英・英和・和英；できれば電子辞書。PC・スマホ可）を活用することを奨励します。
- ・他人が書いた文等をコピー&ペーストしたり、他の人に頼んで課題等をやってあげる・やってもらう等の不正行為は厳しく処分されるため、履修者には初めに誓約書を提出して頂きます。
- ・テキストは1人1冊必携です。
- ・最終プレゼンテーションの日程は履修者数により変動します。